

前述のように日本にはカナダのような法制は存在しない。仮に将来、日本でも「反ユダヤ主義」の言論が横行する事態となり、それへの対処が必要となつた場合に、カナダの先例とそれをめぐる議論は大いに参考となろう。

(なるしま たかし) 新潟大学法学部・憲法学)

表紙のことば

坂 東 克 彦

長野へ向かう途中、燕温泉に立ち寄った。
みごとなブナ林に出会う。五月の空、新芽が
朝の陽をうけてやわらかな調べを奏でていた。
シャッターを何回も押しているうちに、約
束の時間に遅れそうになり、パジエロを駆つ
た。
(にいがた県民教育研究所副理事長)

【次号(第三八号)予告】 特集 新潟県の障害者問題

▼新潟県の障害者問題の特徴 竹内光男
▼新潟教育事情 新田初美
| 脳性麻痺のダウン症の早期療育に
携わって |

▼養護学校高等部の新・増設を 高橋達泰

▼視覚障害者の男女合唱団の十四年 鈴木浩平

▼労働者になれない労働者 川崎和幸

▼障害児学校の現状と課題 堀川孝明

▼障害児学校の訪問教育 平賀哲

インタビュー・渡辺トクさんと障害者 編集部

▼障害児の親の声を聞いて 加茂川ハル子
身体障害者基本法と県内の制度と 施設作り

▼ルポルタージュ・「野ざくの家」 池田邦紀
編集部

▼「研究」知的障害児とあそびの指導 斎藤克己

▼沼垂の新たな始まり

—八幡林遺跡の保存 — 小林昌一

第七回研究所研究集会

雪国の子どもたち 杉みき子
通知表はこのよう 霜野好克
はじめに言葉ありき 鶯頭靖夫